

4
月号

学校だより



令和8年4月6日発行
東京都立中野特別支援学校+
しいの木分教室

校長 伴 比佐志

<https://nakano-sh.metro.ed.jp/>

「前へ！」

校長 伴 比佐志

本日から、令和8年度が始まりました。和田 慎也 前校長の後任として着任いたしました、校長の伴 比佐志（ばん ひさし）と申します。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

前任校は杉並区立済美養護学校であり、その卒業生が進学してくる学校であること、そして、自らの教員時代には、小学部高学年の担任として勤めていた学校であること。中野特別支援学校は、私にとって縁のある学校です。ここに校長として着任することに気を引きしめつつ、児童・生徒が学校に来ることを毎日楽しみにできるような、学校経営を目指したいと考えています。

私は、「前へ！」という言葉大切にしています。これは、明治大学ラグビー部の故 北島 忠治 監督が選手にかけ続けた言葉です。ご存じの通り、ラグビーはボールを前に投げる事ができません（キックなら、前にボールを送り出せます）。その前に投げる事ができないボールを、時には身体をぶつけ合い、時には相手をうまく交わして走り抜け、陣地に運ぶのです。試合は激しさを見せることがあります。試合終了のホイッスルが鳴ると各チームの陣地はなくなり、選手はお互いを称え合うのです。観客はチームに関係なく席に座り、試合後には観客同士もお互いを称え合うという姿が見られます。試合終了を「ノーサイド」と表現することが、とても素敵だと思っています。

「自らが決めた目標に向かう時、逃げたりかわしたりするのではなく、躊躇せず前を向く。失敗しても構わない。最後まで絶対にあきらめずに前を向く。そうすれば、自ずと道は開け、目標を必ず達成できる。」という意味が込められている言葉です。教職員一同、学校教育目標の達成のために一丸となり、児童・生徒の成長を願ひ「前へ！」進む所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。